

じんけんネット吹田 この1年

4 ※役員・常任委員会(4・7・11・2月)

5 ※総会・憲法と市民のつどい(5月)



憲法と市民のつどい
石井めぐみさん

5月28日(土)メイシアター中ホールにおいて「やさしい街 やさしい人」と題して、俳優の石井めぐみさんにご講演いただきました。ご自身のお子様で、重度障害のある優斗くんと生活を振り返りながら、障害のない人とある人が共に手を取り合って生きる街づくりについてお話されました。また、ギタリストの田頭雅法さんによるスペインギターコンサート「スペインギター 光と陰」では、スペインでのお話を交えながらの演奏に心癒されました。



スペインギターコンサート
田頭雅法さん

6 ※協力企業部会活動(4・6月)



※4月26日(火) 講演
「人権ワークショップ(体験参画型人権学習)」
～成功と破綻 未来を分けたもの～
講師 幸田 英二さん



※6月24日(金) 講演
「パワーハラスメント防止に向けて」
～明るく元気の出る職場づくり～
講師 大西 英雄さん

9 ※市民ひゅーまんセミナー(9月)



「アイルランド、イギリスの伝統音楽に学ぶ」
ROOTS(平野有希さん・天満俊秀さん)



「命の大切さ」
武 るり子さん



「新しい視点から同和問題を考える」
石元 清英さん



「介護にまつわる高齢者の人権」
横手 喜美恵さん

4回にわたり各分野の専門の方々をお招きして、人権に関わる様々な課題について多くの市民の皆さんとともに学習しました。

※地区委員会代表研修会(9月)

9月24日(土) 男女共同参画センターにおいて、地域における人権啓発の推進役を担っている地区委員会代表の方を中心に、37名の参加を得て開催しました。吹田市教育委員会学校教育総務室保健給食課指導主事・主幹の渡辺治美さんに「子どもの豊かな育ちと学び」～みんなでつくろう あったかい子育ての輪～と題して、子どもの育ちと学びに地域がどのように関わっていけばよいか、詳しい資料をもとにお話いただきました。その後、近隣地区委員会ごとに4グループに分かれ、活発な情報交換会が行われました。



吹田市人権協活性化のための委員会

吹田市人権啓発推進協議会は設立以来10年を経過し、今後の活動の活性化を図るための諸課題を整理して提案するため、平成17年11月1日に「吹田市人権協活性化のための委員会」を設置しました。役員・常任委員7人と事務局で構成され、課題をあげて活動の見直しや新しい展開について審議を重ねています。



成田真由美さん



針山憲夫さん・山川亜紀さん

発行/吹田市人権啓発推進協議会(吹田市人権部人権平和室内)

☎564-8550 吹田市泉町1-3-40

TEL (06) 6384-1539(直通) FAX (06) 6368-7345(直通)

(再生紙を使用しています)



じんけんネット吹田

No. 20

平成18年(2006年)3月

吹田市
権協だより

2005 人権フェスティバル



成田真由美さんの講演



針山憲夫さん・山川亜紀さんの演奏

2005 人権フェスティバル

12月4日(日)メイシアター中ホールにおいて、『2005人権フェスティバル』が開催されました。アテネパラリンピック金メダリストの成田真由美さんに「夢への前進(ストローク)」～自分の可能性を求めて～と題してご講演いただきました。アテネパラリンピックのビデオ上映の後、パラリンピックでの活躍のお話をはじめ、障害のある人の日常生活での苦労など、ご自身の実体験を交えてお話されました。参加者からは「大切な金メダルに触れることができ、感激しました。」「成田さんのように、目標や夢をもって生きていきたいです。」などの感想が多く寄せられました。

また、針山憲夫さん・山川亜紀さんによるクラリネットとピアノの美しい音楽が会場に響きました。



2006人権カレンダー



(豊二地区委員会)

「人と防災未来センター・ 神戸港震災メモリアルパーク」施設見学会

11月22日(火)に公民館と共催で、施設見学会を行いました。

1.17シアターでは、地震発生と同時に崩壊するビル、高速道路などの様子を、迫力ある大型映像で体感しました。吹田市内で全壊10戸、半壊322戸の被害が出た中で、半壊を経験した私としては、地震の怖さを思い出し、防災の大切さを再認識させられました。

ひと未来館では、命の大切さ、生きる勇気を「葉っぱのフレディ」から教わりました。

また神戸港震災メモリアルパークでは、崩れた岸壁を見て、地震のエネルギーの非常な強さを感じ、大変考えさせられた一日でした。

(豊二地区委員会 瀧川 正義さん)



(北山田地区委員会)

「視覚障害者と盲導犬」 — ひとに優しい街づくりをめざして —

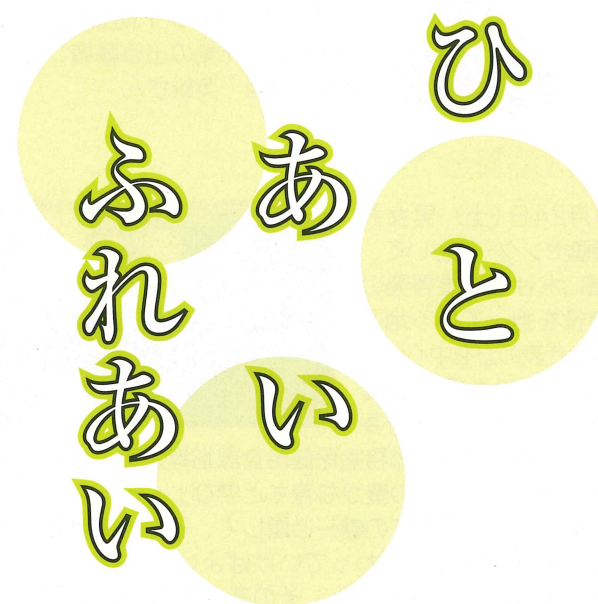
7月13日(水) 関西盲導犬協会の盲導犬歩行指導員の青木言剛さんをお招きして、佐井寺中学校で講演会を開催しました。佐井寺中学校は以前から積極的に福祉教育に取り組んでおり、当日は同校2年生と地域の方々が、盲導犬ラフィーと一緒に学習しました。ラフィーは映画「クイール」に出演した主人公で、みんな驚きと喜びでいっぱいでした。

「目が見えないことで、生活に必要な情報が得られないことがたくさんあり、視覚障害者はこのような情報が不足しがちです。そのことを考えて接すれば、よりよいバリアフリー社会ができます」という青木さんの言葉が印象的でした。

(佐井寺地区委員会 島村 敏生さん)



(佐井寺地区委員会)



奈良少年刑務所を見学して

奈良少年刑務所の施設見学は、防犯協議会佐竹台支部からの共催の申し出により実施したのですが、30名全員初めての見学であり、満席のバスで出発しました。

刑務所の職員の方から、受刑者の日常生活や家族との面会などのことを聞いた後、施設見学をしましたが、部屋は狭いながらもきれいに整理されていました。

昼間は出所後に備えて、木材工芸など14種類の職業訓練に務めているとのことでした。およそ2時間があっという間に過ぎました。

帰りのバスの中で、人権協のリーフレットや入会申込書を配布したところ、即時に数名の方が入会され、人権週間の行事として有意義な一日でした。

(佐竹台地区委員会 大津 忠明さん)



(南竹見台地区委員会)

社会を明るくする運動

竹見台ブロックでは、7月7日(木) 青少年対策委員会と共催で、第1部はギター奏者田頭雅法氏を招き、ミニコンサートを開催しました。映画、音楽、アニメ曲等を演奏いただき最後のフラメンコは大変すばらしく「もっと聞きたかったね」という声が多数聞かれました。

第2部は吹田市人権啓発推進協議会山本冬彦会長をお招きし「身近な生活の中から人権を考える」と題し、講演会を催しました。

先生ご自身のPTA活動でのご経験の中から、人と人とのふれあい方等を解り易く例をあげて、楽しく参加者はうなづきながら、身を乗り出して聞きいていました。人権活動に一層の努力をしていきたいと思っています。

(南竹見台地区委員会 塩見 孝子さん)



(佐竹台地区委員会)

CAP講習会

6月15日(水) 北山田小学校で、CAP講習会が行われました。まずCAPで特徴的なのは、語り手だけが述べる一方通行の講演と違い、講演の聞き手側にも発言ができるということです。自身は大切だよと説くCAPはまさに人権そのもので、差別やいじめ等の少し悲惨で聞きづらい問題を、今一度自分の足下から、というより自身の内面から気づくように考えてみようと言われてる気がします。

CAPが定着し3年、もっとCAPを知ってもらう努力。継続させる努力。今「維持し、広げる」という一番難しい課題に取り組み始めたところです。

(北山田地区委員会 地石 憲治さん)